【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和7年6月13日(2025.6.13)

【公開番号】特開2024-46198(P2024-46198A)
【公開日】令和6年4月3日(2024.4.3)
【年通号数】公開公報(特許)2024-061
【出願番号】特願2022-151441(P2022-151441)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　9/097(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　9/08(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　9/097３７５
Ｇ０３Ｇ　9/08　３８１

【手続補正書】
【提出日】令和7年6月5日(2025.6.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
結着樹脂及び着色剤を含有する、円形度が0.950以上0.995以下のトナー母粒子と、個数平均粒径の異なるシリカ粒子Ａ及びシリカ粒子Ｂを含有する外添剤とを含有する静電荷像現像用トナーであって、前記シリカ粒子Ａが前記シリカ粒子Ｂよりも個数平均粒径が大きく、前記シリカ粒子ＡのＢＥＴ比表面積が70ｍ^2/g以上150ｍ^2/g以下、個数平均粒径のＢＥＴ換算粒径に対する比で表される形状指数が2.0以上であり、前記シリカ粒子Ｂの形状指数が2.0未満である、静電荷像現像用トナー。
【請求項２】
シリカ粒子Ａのシリカ粒子Ｂに対する質量比が、1/1以上3/1以下である、請求項１記載の静電荷像現像用トナー。
【請求項３】
シリカ粒子Ａの個数平均粒径が、80ｎｍ以上130ｎｍ以下である、請求項１記載の静電荷像現像用トナー。
【請求項４】
シリカ粒子Ｂの個数平均粒径が、20ｎｍ以上35ｎｍ以下である、請求項１記載の静電荷像現像用トナー。
【請求項５】
結着樹脂及び着色剤を含有する、円形度が0.950以上0.995以下のトナー母粒子と、個数平均粒径の異なるシリカ粒子Ａ及びシリカ粒子Ｂを含有する外添剤とを混合する工程を含む静電荷像現像用トナーの製造方法であって、前記シリカ粒子Ａが前記シリカ粒子Ｂよりも個数平均粒径が大きく、前記シリカ粒子ＡのＢＥＴ比表面積が70ｍ^2/g以上150ｍ^2/g以下、個数平均粒径のＢＥＴ換算粒径に対する比で表される形状指数が2.0以上であり、前記シリカ粒子Ｂの形状指数が2.0未満であり、前記トナー母粒子を、前記結着樹脂及び前記着色剤を含有する混合物を溶融混練する工程を含む方法により製造する、静電荷像現像用トナーの製造方法。
【請求項６】
溶融混練を、二軸押出機により行う、請求項５記載の製造方法。